

★ 新型コロナウイルス感染症関連情報について ★

新型肺炎の原因となるコロナウイルスの感染症患者が連日報告されています。

厚生労働省によると日本でも人から人への感染が確認されていることから、適切な対策を実施することで感染拡大を防止することが重要です。風邪やインフルエンザなどの一般的な感染症予防のためにも、マスクの着用や手洗いの励行、十分な睡眠・バランスの取れた栄養摂取・適度な運動などの日頃の健康管理に留意しウイルスの感染予防に努めてください。

また、外務省により、中国の湖北省・浙江省温州市に対して感染症危険情報レベル3「渡航は止めてください(渡航中止勧告)」がでており、又中国のその他の地域に対しては感染症危険情報レベル2「不要不急の渡航は止めてください」が発令されています。(2月14日現在)

状況が変わることがあるので、各省庁のHP等により情報収集に努め対応をお願いします。

○関連情報ホームページ

【新型コロナウイルス感染症対策(内閣官房ホームページ)】

https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

【新型コロナウイルス関連肺炎の発生について】(発生状況等についても掲載)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

【外務省海外安全ホームページ】

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2020T014.html#ad-image-0

* 一般的な感染症対策については、下記の資料の「Ⅱ. 学校における感染症対策」をご参照ください。

【学校において予防すべき感染症の解説<平成30(2018)年3月発行>】

https://www.gakkohoken.jp/book/ebook/ebook_H290100/index_h5.html#1

○宮城県の電話相談窓口(コールセンター)

新型コロナウイルス感染症に関する一般電話相談窓口(コールセンター)を2月4日(火曜日)9時より設置しています。

- 受付時間:午前9時から午後9時まで
- 電話番号:022-211-3883

次の症状が新型コロナウイルス感染症の特徴です。 コールセンターへ相談してください。

- 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

【日常生活で気をつけること】

- ・ **基本的な風邪予防と同様です**
- ・ **帰宅時・食事前の手洗い(石けん・アルコールを使用して)とうがいの励行**
- ・ **咳エチケット（咳をしているときはマスクを使用）**
- ・ **普段からの健康管理（規則正しい生活、バランスのとれた食事等で免疫力を高めておく、適度な運動）**
- ・ **部屋の換気**

**★発熱等の風邪の症状があるときは、外出をひかえ、自宅で休養してください
その際は毎日体温を測定し記録すること**